

授業計画（シラバス）

担当 日本カイロプラクターズ協会

授業科目の名称	カイロプラクティックの概要		
配当年次	1年次	配当学期	前期
年間開講数	1回	単位数	2単位
必修・選択の別	必修	授業の方法	講義 実習

授業形態 : 講義と実技

目標と授業内容：カイロプラクティックは1895年に米国で創始された脊椎徒手療法であり、WHOは「神経筋骨格系の障害とそれが及ぼす健康全般への影響を診断、治療、予防する専門職であり、関節アジャストメントもしくは脊椎マニピュレーション（アジャストメント）を含む徒手治療を特徴とする」と定義している。本講座ではカイロプラクティックの概論から臨床、教育、世界の実情について紹介することを目的とする。

学習評価 : レポートによる評価

- 第1回 カイロプラクティック概論（1）カイロプラクティックの概要説明（村上）
- 第2回 カイロプラクティック概論（2）サブラクセーションの概念（村上）
- 第3回 カイロプラクティック概論（3）カイロプラクティックの歴史（竹谷内 伸）
- 第4回 カイロプラクティック理論（1）臨床生体力学1（村上）
- 第5回 カイロプラクティック理論（2）脊柱の生体力学と姿勢の概念（村上）
- 第6回 カイロプラクティックの臨床（1）脊柱触診法の紹介（竹谷内 伸）
- 第7回 カイロプラクティックの臨床（2）脊柱テクニックの紹介（竹谷内 伸）
- 第8回 カイロプラクティックの臨床（3）臨床の構成（竹谷内 伸）
- 第9回 カイロプラクティックの現状（1）国際事情（竹谷内 啓）
- 第10回 カイロプラクティックの現状（2）国内事情（竹谷内 啓）
- 第11回 カイロプラクティックの現状（3）カイロプラクティックの教育（竹谷内 啓）
- 第12回 整形外科医からみたカイロプラクティック（1）（竹谷内 克）
- 第13回 整形外科医からみたカイロプラクティック（2）（竹谷内 克）
- 第14回 質疑応答と施術体験（村上、竹谷内 伸）
- 第15回 質疑応答と施術体験（村上、竹谷内 伸）

参考図書 配布資料